

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	Academic Reading		
英文授業科目名	Academic Writing		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	市川 晴久、奥 浩昭		
居室	西3-306(市川)、東1-805(奥)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
h.ichikw@hc.uec.ac.jp	http://www.oku.hc.uec.ac.jp/

【主題および達成目標】
<p>【主題】 比較的平易な英語論文を読み、その要旨を日本語で表現する。</p> <p>【達成目標】 英語の論文を読み、要旨を把握できるようになる。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
プリント使用(予定)

【授業内容とその進め方】
<p>担当：【前半】奥 【後半】市川</p> <p>【前半】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論文の構造(序・本・結)に沿った内容把握の練習を行う。 論文に固有の構文や語彙を学ぶ。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【後半】

- ・理工系の論文を読み、その内容を把握する練習を行う。

【全体を通して】（言語自習室での教室外学習）

ALC NetAcademy や「リズム学習」等：言語自習室での学習。この学習は非常に重要です。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

【成績評価方法】（奥）

- ・予習：2割
- ・授業での発表：3割
- ・レポート：2割
- ・試験：3割

【評価基準】

最低達成基準：学期末試験で次の試験を課し、50点に達していること。

英検2級レベルの英語で書かれた科学記事を読み、要旨を記すとともに、それに対する意見を「序・本・結」の形で表す。

【オフィスアワー：授業相談】

【奥】月・火5限：言語自習室（F101）で、主に英語学習の相談を受けます。

【学生へのメッセージ】

【1】キャッチフレーズ

- ・使わなければものにならない。
- ・If not now, when? If not here, where?
(今しなくて、いつ? ここでしなくて、どこで?)

【2】常に、この文章の論旨は何かを確認しながら読み進めよう。

【その他】

英検2級レベルに達し、TOEICで550点を。